



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

12月号

安佐中学校 ふれあい文化旬刊を終えて

文化とは、人類が築き上げた知恵や芸術を伝え合い、交流することで発展してきたものであり、交流しあい、発展させるものです。

11月の安佐中学校は、様々な文化が溢れていました。

11日（金）には、演劇部・吹奏楽部・①組さんのステージ発表、美術部・コンピュータ部・美術や国語等の教科の作品展示発表がありました。活動や学習の成果が良く表れていました。

22日（火）には、安佐中の伝統行事の一つになっている『心を伝える』がありました。

学校中に、日に日に迫力を増す群読と美しさに磨きをかけたハーモニーが響いていました。

多くの生徒がこの『心を伝える』を「安佐中の誇りと思う」と言います。広島でも数少ない素晴らしい取り組みである理由には、全学年800名近い生徒が一堂に会して行うこと、県内随一の音響施設であるALSOKホールで行うこと、そして、2か月近く各学級で創りあげた詩の群読と合唱の発表であることです。

1年生は、1年生らしく一生懸命に、2年生は2年生らしく昨年の経験を活かして、3年生は、最高学年の集中力と質の高さで聴く人を圧倒しました。この日に向け、各学級ともによく頑張りました。心を言葉にのせて表し、受け止めました。文化や行事を通して、仲間を支え、支えられて生きている実感や精一杯取り組む大切さを、これからの自分に活かしてほしいと願っています。

保護者の皆様や地域の皆様から、「真剣に取り組む姿は素晴らしかった、心を響かせる取り組みに感動しました。」などの感想をいただきました。多くの皆様に御来場いただき、温かく見守っていただきました。心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



作品展示



練習風景

安佐中学校区 ふれあい活動推進協議会

「第12回ふれあいコンサート」が行われました

11月13日（日）暖かい天候に恵まれた中、「第12回ふれあいコンサート」が本校体育館で行われました。

出演者と内容は、サムエル信愛こどもの園の園児さんの歌、地域活動をされているシスターエコー、わ・お〜んの皆さんのコーラス、安東小学校3年生のキッズエイサーの踊り、毘沙門台小学校吹奏楽団、安佐中学校吹奏楽部、広島県立安古市高等学校吹奏楽部の皆さんの演奏でした。総勢340人の出演者と地域の方々との心温まるふれあいの交流の場となりました。



吹奏楽部マーチング全国大会 銀賞 おめでとう！！

吹奏楽部が、11月20日（日）に大阪城ホールで行われた第24回全日本マーチングコンテストに、中国代表として2年連続9回目の出場をしました。

この日に向けて、時間をかけて練習を積み重ねてきました。当日は、息の合った演奏と今年初めて挑戦したダイナミックな動きで見事に**銀賞**を受賞しました。